

【一人ひとりが身につけようルールとマナー】



交通死亡事故発生速報

令和4年
6月28日現在

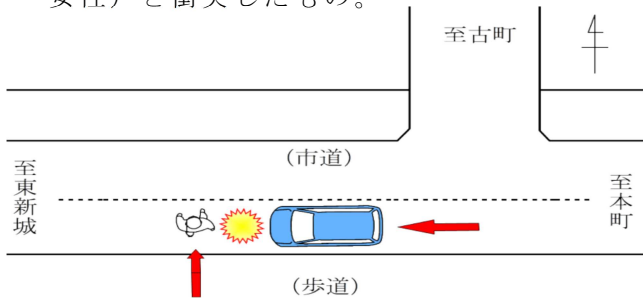
● 県内の交通死亡事故 **16件16人** (前年比 - 3件 - 3人)

歩行者の交通死亡事故が発生!

6月の交通死亡事故

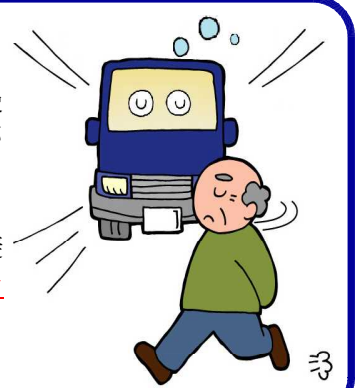
	発生月日時間	発生場所	事故形態	路線	道路形状
①	6月28日(火) 午前9時45分頃	気仙沼市四反田	軽貨物車×歩行者(死亡)【横断中】	市道	直線

6月28日(火) 午前9時45分頃、市道上で軽貨物車(80歳代・男性)が歩行者(50歳代・女性)と衝突したものの。



暑い時期には、集中力が低下し漫然運転による事故が起こりやすくなります。

長時間の運転は避け、早めに休憩を取りましょう。



歩行者の死亡事故が発生しました。

○ ドライバーは……

- ◇ 安全な速度を維持し、確実に安全確認をしましょう。
- ◇ 横断歩道がある場合は、必ず歩行者の有無を確認し、歩行者がいるときは横断を妨げないように停止しましょう。**横断歩道は歩行者の聖域**です。
- ◇ 夕暮れ時は、早めにライトを点灯しましょう。
- ◇ ハイビームを活用して、安全な視界を確保しましょう。

○ 歩行者は……

- ◇ 横断歩道や横断歩道橋があるときは、確実に利用しましょう。
- ◇ 左右の安全を確認してから横断しましょう。
- ◇ 横断の後半には、左から来る車両に注意しましょう。
- ◇ 車両の直前・直後の横断は絶対にやめましょう。
- ◇ 夜間は明るい目立つ色の服を着用し、反射材やLEDライトを活用しましょう。

気候が良くなり、二輪車のシーズンが到来します。

気温が高くなってきました。二輪車の活動が活発になり、二輪車の事故が増える時期でもあります。

二輪車乗車中の事故は、身体に直接ダメージを受けるため、四輪車乗車中の事故よりも大けがをする可能性が高くなります。

- ヘルメットは、あごひもを確実に締めるなど正しく着用しましょう。
- 胸部や腹部を強打して死亡、または重傷を負う危険もありますので、身体を守るプロテクター等を活用しましょう。
- 速度は控えめに、事故に遭わないよう慎重な運転をしましょう。
- ツーリングでは余裕を持った計画と無理のない行動で「あせらず・ゆっくり」運転しましょう。